2016.7.9 二ノ湯さとし候補・応援演説～最後の街頭での訴え

三条河原橋周辺にお集まり頂いた皆さん有難う御座います。私は二之湯選対本部長の参議院議員の西田昌司で御座います。愈々、明日が投票日となりました。今回の参議院選挙において我々はなんとしてもこの京都選挙区から二之湯さとしさんを一番で当選させようと皆様方にお願いしております。その理由は京都１００年の計を実現させようというところにあります。京都１００年の計とはなにかというと、文化庁も京都にやってくることになりました。そして、もう一つ大きなプロジェクトが新幹線ネットワークなのです。昨年、北陸新幹線が金沢まで開通しました。それを京都につなげましょうと、そのためには舞鶴から京都に来て、そして更に学研都市を通って最終的には関西空港までつなげていこうというプロジェクトです。正に日本海側と太平洋側、そして関西国際空港という、空港と新幹線を一本の路線でつないでいく。そうしたことが京都に、近畿地方に日本全体に大きな経済的？？効果をもたらすことは想像に難くありません。もしこれが実現できますと京都から関西空港までたった３０分でいけます。舞鶴までは２０分、そして一時間で北陸地方まで行けてしまいます。正に我々の京都の経済圏が北陸から山陰地方、そして関西空港を通じて全世界と大きな広がりを持つようになるのです。そしてこれは京都のためだけではありません。京都だけではなくて、近畿全体にとっても、また北陸、山陰地方の方々にとってもこれほど恩恵のある政策はない訳です。これを実現するためには公共事業の投資額を増やさなければなりません。今７５０億円しか毎年新幹線に当てていませんが、この調子では４０年もかかってしまう訳なのです。これに４倍の３０００億円の予算を当てれば、１０年で実現できるわけです。皆様が元気なうちに新幹線に乗って、関西空港、舞鶴、北陸地方に行けるという時代が必ず来るのです。しかし、これを実現するためには、今回の選挙で京都の代表として、二之湯さんが１位で当選して頂かなくてはならないのです。新聞などでは、二之湯候補が優勢だという評判もあります。それは大変有り難いことではありますが、我々は後ろを振り返るともうそこに民進党の福山さんが来ているのです。しかしながら、福山さんは一体なにを公約しているのでしょうか。我々のようなこうした将来に対する投資や夢を語っているでしょうか。彼らが言っているのは共産党と一緒になって、平和安全法制を戦争法だといって廃止するという、とんでもないことを言っているではないでしょうか。世界各地で起きているテロを見ても、これからオリンピックを控える日本の中でやれなければならないのは国際社会の情報を共有することです。そしていざという時には危機管理のための自衛隊がしっかり動けるような体制を作っておかなければならいことは誰もがわかっていることです。しかし、これを廃止しようとして、更には私が今言ったような新幹線のような公共事業投資のことを未だに「コンクリートから人」ではありませんが無駄なものなのだと、バラ撒きだとこういうことを言っている訳です。こんな方

が京都の代表になられたら、我々がいくら新幹線構想を語っても政府の予算はついていきません。今回の選挙で二之湯さんが圧倒的に１位で当選していただくことこそがこの新幹線構想をはじめ、京都１００年の計を実現させる一番大きな礎になる訳です。どうか、明日の投票日には必ず、京都では二之湯さんを一番に皆様方のお力を心からお願い申し上げまして、私府連会長、選対本部長の参議院議員西田昌司からのお願いとさせて頂きます。有難うございました。